

ようやく風や日差しに春を感じさせる日々となりました。
天気予報で全国に晴れマークを見つけるとうれしくなりますが、
反面、花粉症対策のマスク姿の方々にはお気の毒な季節なのですね。
お見舞い申し上げます。

さて、全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」第79号をお届けします。
当メールマガジンは、ご登録いただいた皆様に加え、
名刺交換をさせていただいた方にもお送りしております。
皆様の情報収集の一助として頂ければ幸いです。

※本メールマガジンのメールアドレスは配信専用です。
このメッセージに返信しないようお願い致します。

----- 目次 -----

【1】全国公文協からのお知らせ：

全国技術職員研修会 終了報告／平成30年度 総会・研究大会／
理事会・専門委員会／冊子送付のご案内等／年会費のお知らせ／
制度保険

【2】新会員のご紹介

【3】ピックアップ：

文化審議会の動向／ニッセイ・バックステージ賞

【4】コラム：アートマネジメント研修会2018

～「ファイナルプログラム」より～（後編）

【5】助成等に関する情報

【1】 全国公文協からのお知らせ

★全国技術職員研修会が終了しました

「全国劇場・音楽堂等技術職員研修会 2018」は全国から約 100 名のご参加をいただき、大好評のうちに終了することができました。

参加された皆様が、今回の研修の成果を、お仕事や地域の文化振興にお役立てくださることを願っております。

なお、本研修会は報告書を作成しますので、ご活用ください。

★平成 30 年度 総会・研究大会<再掲載>

来年度の定時総会・研究大会を以下の通り開催します。参加募集は 4 月上旬から開始します。

会期：6 月 7 日（木）～8 日（金）
場所：高知市文化プラザかるぼーと

▼ 詳細はこちらをご覧ください ▼

<https://www.zenkoubun.jp/about/meeting.html>

なお、平成 31 年度の定時総会・研究大会は
平成 31（2019）年 6 月 6 日（木）～7 日（金）に
豊中市立文化芸術センター（大阪府）で開催予定です。

=====

★理事会・専門委員会 開催のご案内

=====

平成 30 年度第 1 回理事会と専門委員会を以下の通り開催いたします。

日時：5 月 22 日（火）

午前 専門委員会 常設部会（経営環境部会・事業環境部会）

午後 理事会

場所：東京都中小企業会館

東京都中央区銀座 2-10-18

※専門委員会特別部会は、前日の 5 月 21 日（月）午後を予定しております。

なお、第 2 回理事会・専門委員会は 10 月 23 日（火）に開催予定です。

=====

★冊子送付のご案内等

=====

当協会ではこの春、以下の冊子を刊行し、皆さまにお送りする予定です。
ぜひ、ご活用ください。

- 平成 29 年度全国劇場・音楽堂等アートマネジメント研修会報告書
- 平成 29 年度劇場・音楽堂等スタッフ交流研修事業（海外交流研修）報告書
- 平成 29 年度全国劇場・音楽堂等技術職員研修会実施概要
- 劇場・音楽堂等震災対応ハンドブック
- 伝統芸能事業企画制作ハンドブック

なお、今年度に実施した下記事業についての報告書は、
公文協のホームページに掲載いたします。（一部はすでに掲載済み）

- 地域別劇場・音楽堂等アートマネジメント研修会報告書
- 地域別劇場・音楽堂等技術職員研修会報告書
- 劇場・音楽堂等への芸術文化活動支援 支援員の派遣による支援報告書
- 劇場・音楽堂等スタッフ交流研修事業（国内交流研修）報告書
- 情報フォーラム「劇場・音楽堂等と地域文化創生」
（平成 29 年 9 月 22 日実施）

=====

★平成 30 年度 年会費のお知らせ<再掲載>

=====

4 月 1 日付で平成 30 年度年会費の請求書をお送りいたします。
正会員・準会員の年会費は昨年度と同額の 28,000 円です。

▼ 年会費の予算確保について (お願い) ▼

<https://www.zenkoubun.jp/about/pdf/h30kaihi.pdf>

請求書の宛名等に変更がある場合は、
あらかじめ 3 月中までに変更届をメールか FAX でお送りください。

▼ 変更届 ▼

https://www.zenkoubun.jp/magazine/pdf/no78_henko.pdf

=====

★公立文化施設 制度保険

～申込締切のお知らせ～

=====

いざという時に役立つ全国公文協の保険ですが、
まだ申し込みがお済みでない場合は、下記締切日までに
手続きをお願いします。

賠償責任保険・災害補償保険：3 月 22 日 (木)

自主事業中止保険 (6 月開催公演)：4 月 10 日 (火)

役員賠償責任保険：3 月 22 日 (木)

各種保険の内容について詳しくは

「(株)芸術の保険協会」(TEL：03-6712-6219)まで
お問い合わせください。

【2】新会員のご紹介

平成 29 年度、30 年度入会の新会員をご紹介します。

◎正会員（平成 29 年度入会）

埼玉県：上尾市文化センター

<http://www.ageo-kousya.or.jp/center/>

◎準会員（平成 30 年度入会）

愛媛県：坊ちゃん劇場

<http://www.botchan.co.jp/index.html>

◎賛助会員（平成 30 年度入会）

神奈川県：株式会社ワイイーシーソリューションズ

<https://www.yec.ne.jp>

【3】ピックアップ

★文化庁 文化審議会の動向

～文化芸術推進基本計画（第 1 期）答申を大臣に提出～

2 月 16 日、第 17 期文化審議会第 5 回総会（第 75 回）及び
第 15 期文化政策部会（第 9 回）が合同開催されました。

当日、「文化芸術推進基本計画（第 1 期）について（答申）」が馬淵明子会長より林芳正文部科学大臣に
手渡され、その後 3 月 6 日の閣議において、閣議決定されました。

なお、答申を含む当日の配布資料は、文化庁のウェブサイトで公開されています。

次回の文化審議会第 6 回総会は、3 月 23 日（金）に開催予定です。

▼ 詳細は文化庁ウェブサイトをご参照ください ▼

http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkashingikai/sokai/sokai_17/75/1401813.html

=====

★第24回ニッセイ・バックステージ賞

～候補者募集のお知らせ～

=====

(公財)ニッセイ文化振興財団は、舞台芸術を裏から支え、優れた業績を挙げている舞台技術者＝「裏方さん、職人さん」を顕彰する「ニッセイ・バックステージ賞」を運営しています。現在、第24回の表彰候補者を公募しています。

締切は4月27日(金)です。ふるってご応募ください。

▼ お問い合わせは(公財)ニッセイ文化振興財団まで ▼

URL：<http://www.nissaytheatre.or.jp/outline/business.html#nba>

TEL：03-3503-3115 FAX：03-3581-3493

担当：藤森

【4】アートマネジメント研修会 2018
～「ファイナルプログラム」より～（後編）

1月開催の「全国劇場・音楽堂等アートマネジメント研修会 2018」のファイナルプログラムは「文化芸術の振興をまちづくり、観光、国際交流など活かす試み～文化芸術基本法の改正趣旨の実践～」と題し、2017年に誕生した文化芸術基本法の改正趣旨である“文化芸術の振興を関連分野に取り込んでいく”ことを先駆的に実践されている東京都豊島区の戦略を通して、文化芸術基本法のあり方を考えました。

前号に引き続き、このプログラムで豊島区長・高野之夫氏より報告された内容を抜粋してお届けします。

*プログラム全体の要旨は「全国劇場・音楽堂等アートマネジメント研修会 2018」の報告書にまとめ、ウェブサイトでも公開されます。

■□■ 消滅可能性都市から持続発展都市を目指して(抜粋) ■□■

豊島区は文化の力で日本のリーダーとなる「国際アート・カルチャー都市」を目指し、各界から任命したプロデューサーや懇話会メンバー、1300名を超える区民による特命大使が活動しています。

今年は「ラ・フォル・ジュルネ」などの国際イベントが開催されるなど、区民の文化への意識も高まっています。2019年秋には旧庁舎・公会堂跡地に3つの公共ホールを備えた新文化施設がオープン。2020年夏にはシネマコンプレックスやライブ劇場など民間施設と合わせて8つの劇場を擁するHareza池袋がグランドオープンし、年間1000万人の賑わいを生むと期待されています。

まちを大きく変えたきっかけの一つが新庁舎の建設でした。公民が連携し、資産活用により実質ゼロ円で庁舎を建てた日本初の事例でした。庁舎は隈研吾氏が、樹木のようにまちに溶け込むイメージでデザイン。年間345日開庁の窓口や災害に強いづくりなど、ハード・ソフト両面で先進的な取り組みをしています。

これまで「文化なくしてまちの発展はない」という強い思いでぶれずにまちづくりを進めてきました。文化に投資することでまちが育ち、人が集まり、財政も変わります。時間はかかりましたが、現在、各種のランキングで注目される勢いのあるまちになってきたと思います。

挑戦はまだ緒に就いたばかりです。これからもいろいろな方々のお知恵を借りながら良いまちづくりをしていきたいと考えています。

【5】 助成等に関する情報

現在募集中・締切間近の助成・活動支援等に関する情報を紹介します。
締切の近いものについては、再掲載も行っています。

★☆☆ 助成情報【 新規掲載 】 ★☆☆

=====
★ポーラ伝統文化振興財団 助成事業 (3月31日締切)
=====

伝統芸能、民俗芸能など、日本の無形の伝統文化財の記録や研究、保存・伝承活動において、
有効な成果が期待できる事業に、補助的な援助が行われます。

▼ 詳細はポーラ伝統文化振興財団のウェブサイトをご覧ください ▼

<http://www.polaculture.or.jp/promotion/jyoseiapply.html>

=====
★野村財団 音楽部門 (4月2日受付開始、4月27日締切)
=====

若手芸術家の育成および芸術文化の国際交流を目的とする活動などに助成されます。

▼ 詳細は、野村財団のウェブサイトをご覧ください ▼

<http://www.nomurafoundation.or.jp/category/culture>

=====
★芸術文化振興基金 国内映画祭等の活動 (5月25日受付開始、5月31日締切)
=====

映画芸術の普及・発展に寄与する目的で開催される大規模で優れた映画祭や、
日本映画の特色ある上映活動に対して支援されます。

▼ 詳細は、芸術文化振興基金のウェブサイトをご覧ください ▼

<http://www.ntj.jac.go.jp/kikin/grant/applicant/download03.html>

★★★ 編集後記 ★★★

全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」平成29年度第12号
(通巻第79号)を最後までお読みいただき、ありがとうございました。

今後、全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」で取り上げてほしい内容や、「各館だより」で告知したいこと、他館に質問したいこと、共有したい情報などがありましたら、ぜひ情報をお寄せください。この場が皆様の情報交換の場として活用されることを期待しています。

また、本メールマガジンは、どなたでもご購入いただけます。

(申込先：<https://www.zenkoubun.jp/magazine/index.html>)

劇場・音楽堂等の運営に携わっている方やご興味をおもちの方に、ぜひ、本メールマガジンをご案内ください。

▼ ご意見・ご感想、各種ご連絡・お問い合わせはこちらまで ▼

E-mail：bunka-XXX-@zenkoubun.jp (-XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

▼ メールマガ配信のお申込みはこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/magazine/index.html>

▼ メールマガ配信先アドレスの変更はこちらから ▼

<https://zenkoubun.sakura.ne.jp/form/change.html>

▼ メールマガ配信停止の手続きはこちらから ▼

<https://zenkoubun.sakura.ne.jp/form/cancel.html>

◎公演企画Navi⇒ <http://kouenkikaku.jp/>

◎公文協公演情報&TICKETS (公チケ)

⇒ <https://www.zenkoubun.jp/ticket/index.html>

◇◇ 公益社団法人 全国公立文化施設協会 ◇◇

〒104-0061

東京都中央区銀座2-10-18 東京都中小企業会館4階

TEL：03-5565-3030

FAX：03-5565-3050

E-mail：bunka-XXX-@zenkoubun.jp (-XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

URL：<https://www.zenkoubun.jp>
